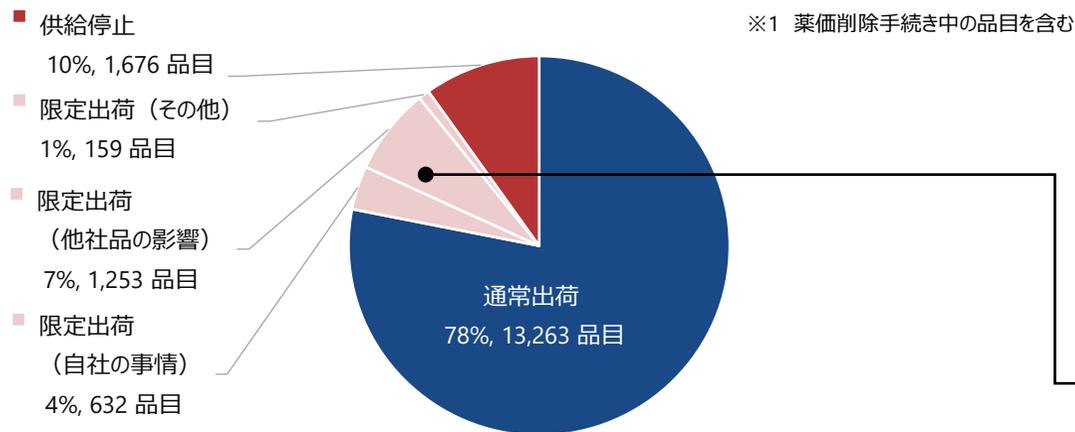


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年7月）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象17,798品目に対し、16,983品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計22%**（3,720品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1



カテゴリ別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2024年7月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	75	4%	180	9%
長期収載品 ※	35	2%	144	7%
後発品	1,231	73%	1,237	61%
その他医薬品 ※	335	20%	483	24%
合計	1,676	100%	2,044	100%

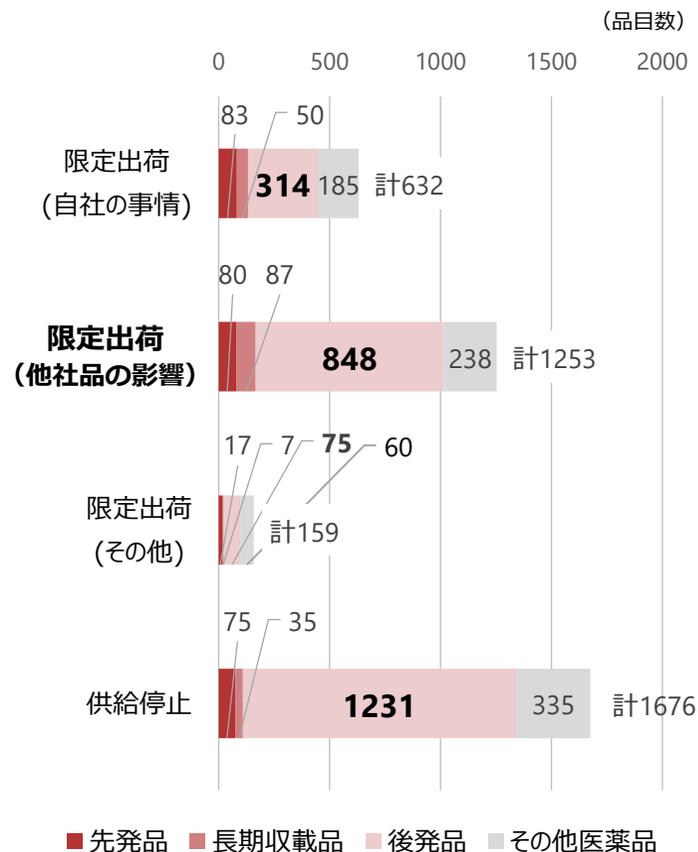
カテゴリ別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2024年7月 調査結果	限定出荷							
	自社の事情	他社品の影響	その他	合計				
先発品	83	13%	80	6%	17	11%	180	9%
	46%	44%	9%	100%				
長期収載品 ※	50	8%	87	7%	7	4%	144	7%
	35%	60%	5%	100%				
後発品	314	50%	848	68%	75	47%	1,237	61%
	25%	69%	6%	100%				
その他医薬品 ※	185	29%	238	19%	60	38%	483	24%
	38%	49%	12%	100%				
合計	632	100%	1,253	100%	159	100%	2,044	100%
	31%	61%	8%	100%				

項目の定義

- ※長期収載品：後発品のある先発品
- ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

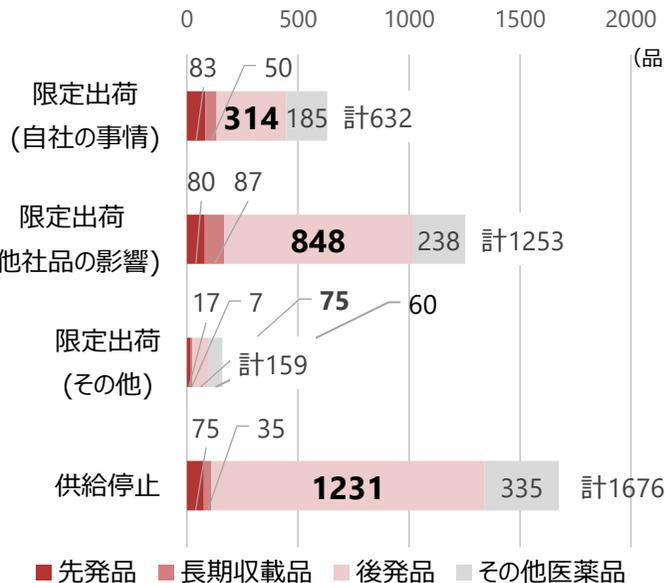
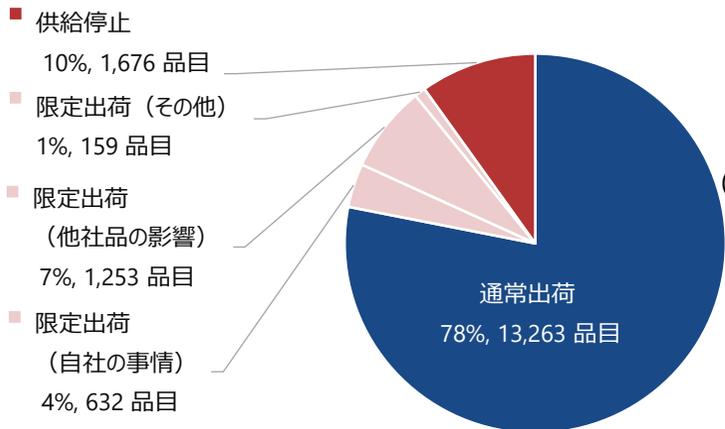
2 限定出荷・供給停止の内訳



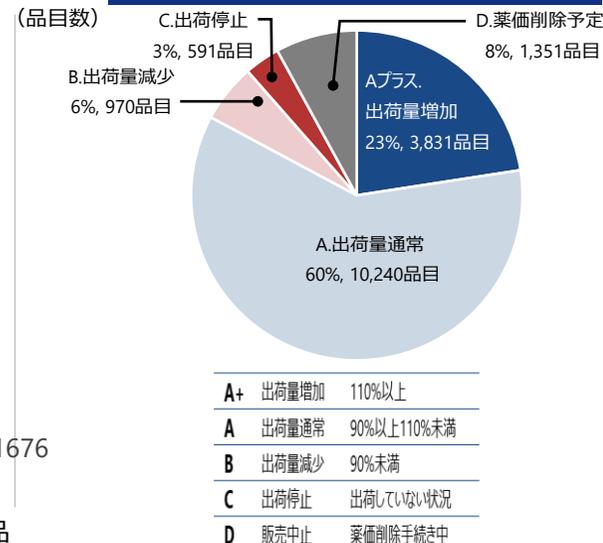
1 - 2 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年7月）

※薬価削除予定品目除外

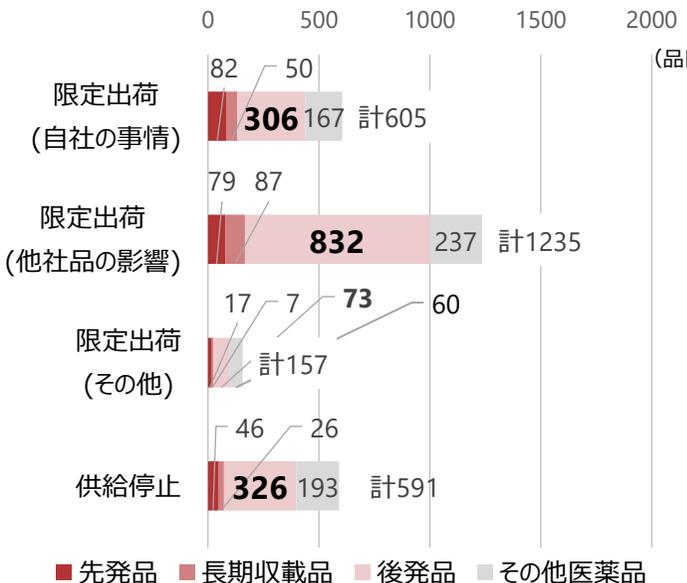
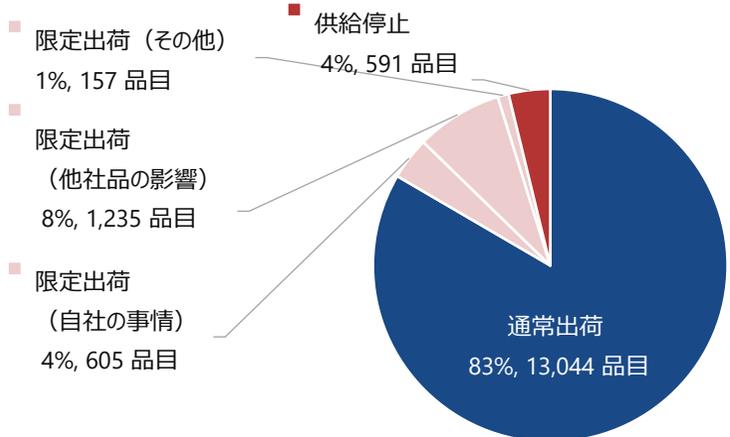
医薬品全体の対応状況



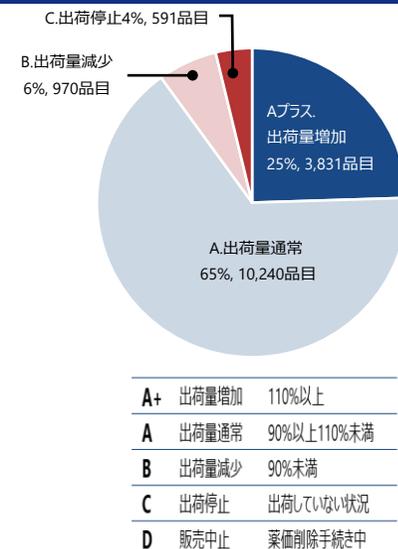
医薬品全体の出荷量の状況



医薬品全体の対応状況



医薬品全体の出荷量の状況



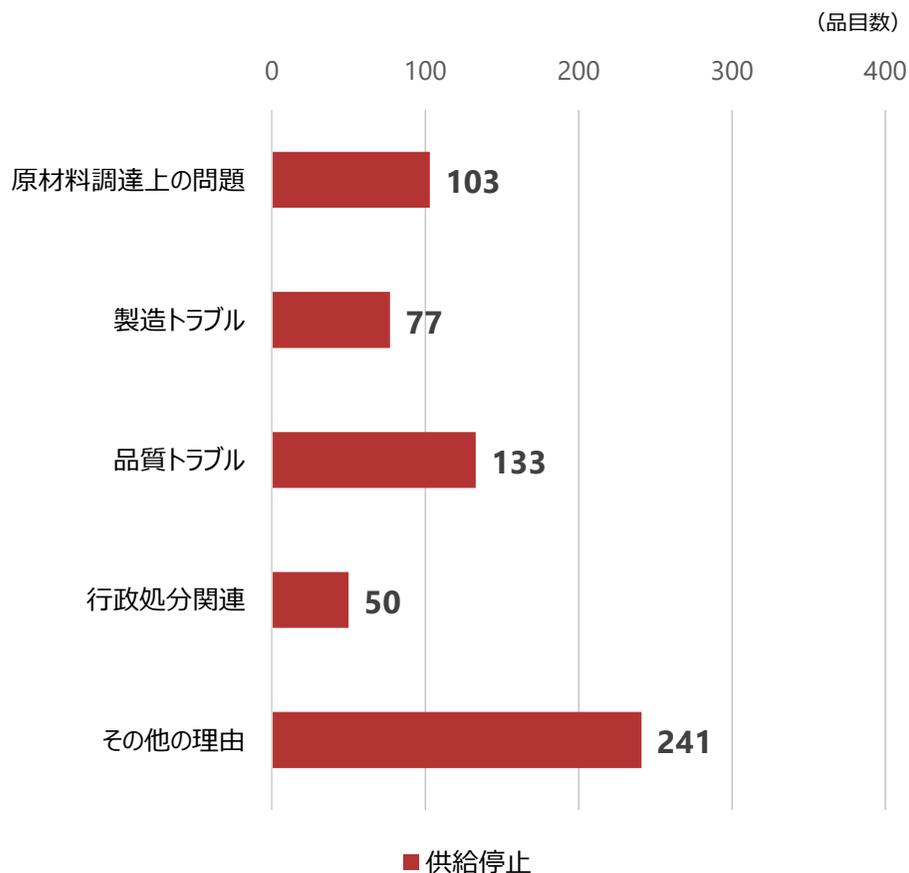
薬価削除予定品目含む

薬価削除予定品目除く

1-3 供給停止・限定出荷の理由（令和6年7月）

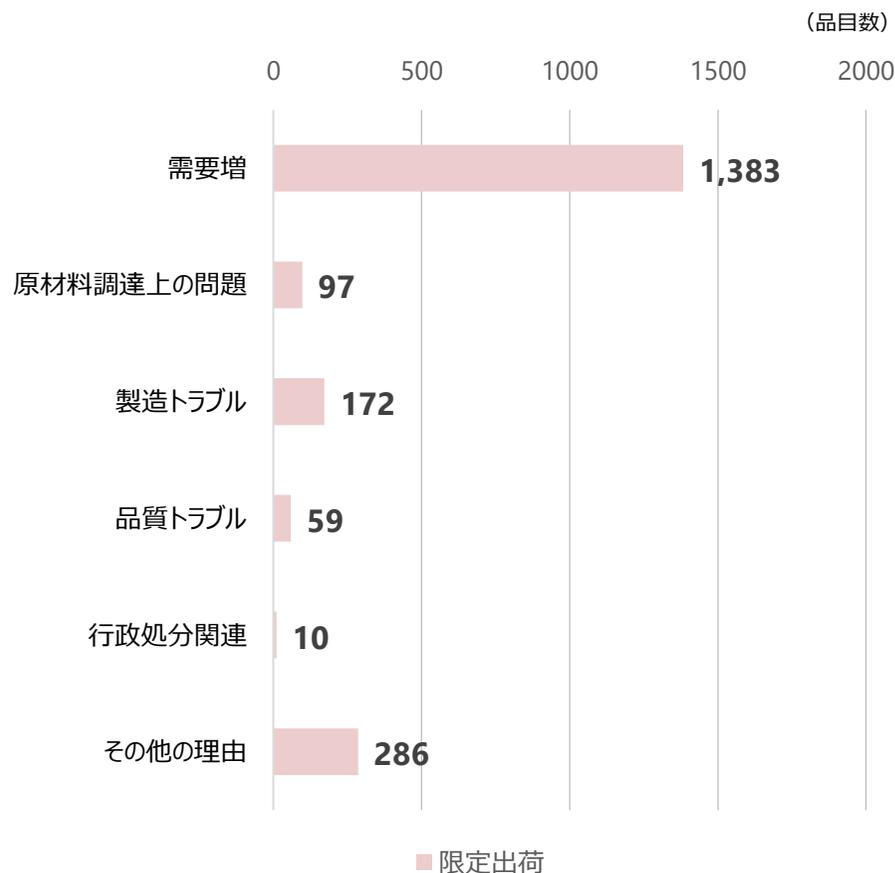
○ 供給停止1,676品目、限定出荷2,044品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他の理由」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である1,072品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

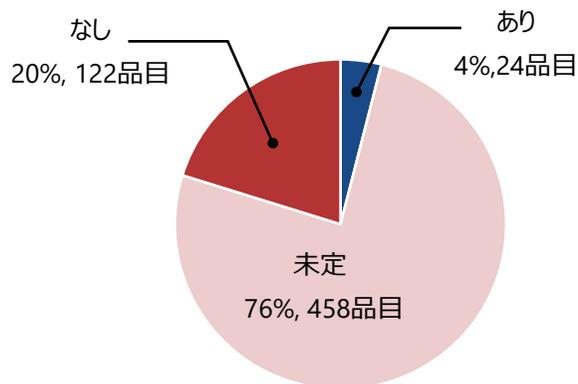


※2 薬価削除が理由である37品目は除く。

1 - 4 供給停止の解消見込み（令和6年7月時点）

- 供給停止1,676品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1~3カ月」が最多であった。

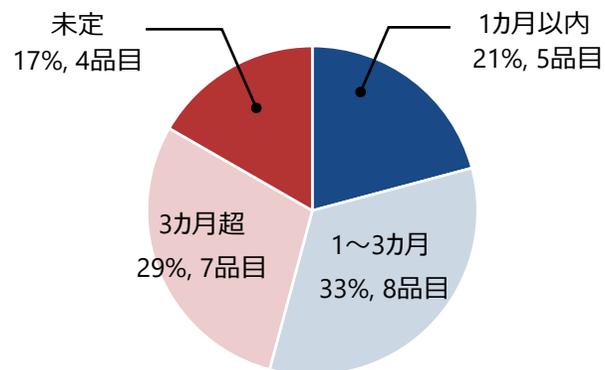
1 供給停止の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
原材料調達上の問題	7	79	17
製造トラブル	5	64	8
品質トラブル	1	128	4
行政処分関連	4	46	0
その他の理由	7	141	93
合計	24	458	122

2 供給停止の解消時期の見込み



(単位：品目)

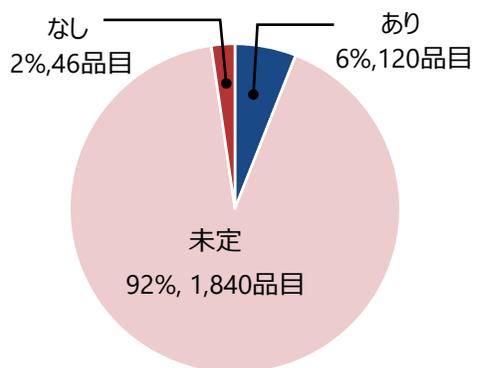
理由	1か月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
原材料調達上の問題	0	4	3	0
製造トラブル	0	2	3	0
品質トラブル	0	1	0	0
行政処分関連	0	0	0	4
その他の理由	5	1	1	0
合計	5	8	7	4

※1 薬価削除が理由である1,072品目は除く。

1 - 5 限定出荷の解消見込み（令和6年7月時点）

- 限定出荷2,044品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1カ月以内」が最多であった。

1 限定出荷の解消見込み ※1

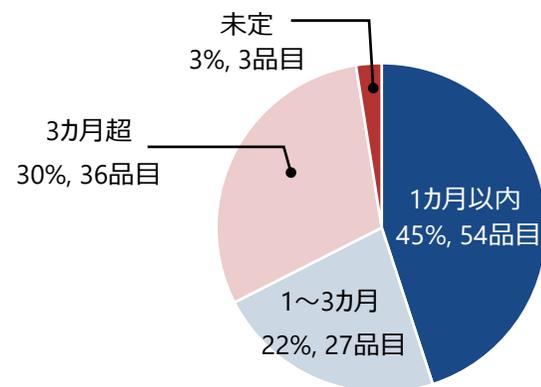


(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	71	1,298	14
原材料調達上の問題	6	82	8
製造トラブル	13	158	1
品質トラブル	2	57	0
行政処分関連	0	10	0
その他の理由	28	235	23
合計	120	1,840	46

※1 薬価削除が理由である37品目は除く。

2 限定出荷の解消時期の見込み



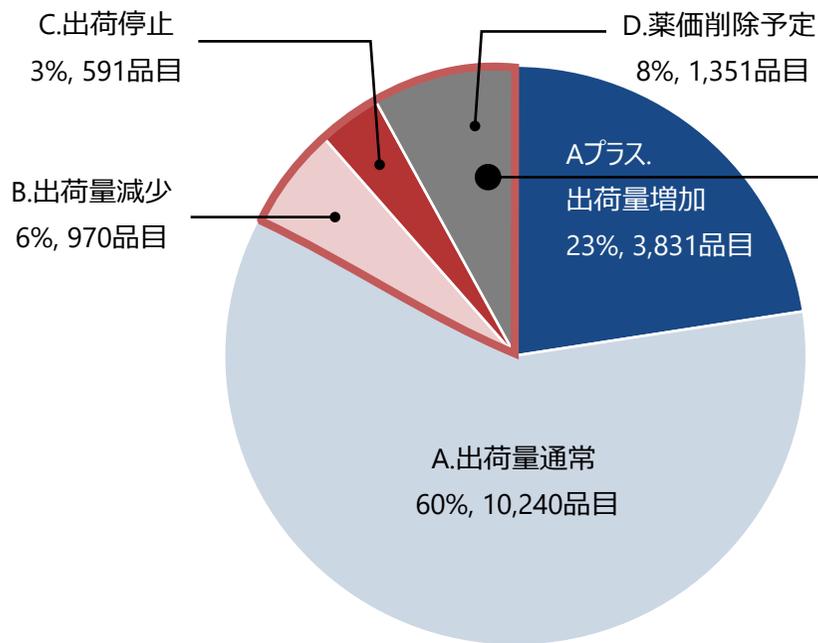
(単位：品目)

理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
需要増	39	11	18	3
原材料調達上の問題	1	1	4	0
製造トラブル	4	4	5	0
品質トラブル	1	0	1	0
行政処分関連	0	0	0	0
その他の理由	9	11	8	0
合計	54	27	36	3

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和6年7月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象17,798品目に対し、16,983品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計83%**、通常出荷以外の**出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定が合計17%**であり、出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳

